



## 第4次支援隊(4/4~8) 角住さん・川井さんレポート

4/4(月) 朝 7:50 にホテルを出て、8 時過ぎに全日本民医連の事務局に到着。しばらくして物資を運び出されていたので行きがかり上手伝うことに。

9 時少し前、東京以西から、3 人の医学生を含む、医師、看護師、助産師、薬剤師、保育士、事務、介護職など実に多様な職種で構成された 22 人がバスに乗り込む。

午後 3 時ころ坂総合病院に到着。災害対策本部が設けてある 2 階会議室にてオリエンテーションがあり、基本的な支援者の生活について説明されて「泉病院や宮城野の里などに配置された方は、基本的に最後までその院所で支援していただきます」との説明を受ける。支援者の食材や毛布など一定確保されてきている様子で、重い飲料水やかさばる「カップ麺」などをわざわざ持っていく必要はなかったようだ。それだけ刻々と事態は変わってきているということか。

支援者の予定の変更などもあり、前日深夜でないと翌日の任務が決まらないそうで、今日のところ我々（川井、角住）は、対策本部トイレ前に明日の任務が張り出されるまで待機となった。

4/5(火) 避難所回りが私たち（川井、角住）の任務となった。介護職の我々はてっきり支援先は「宮城野の里」だと思い込んでいたが、もともと「何でもする」つもりだったので行くところがハッキリし気合が入る。

朝 8:30 ころに坂総合病院にある対策本部前に集合し全体ミーティングがあった。そこで、昨日 4 月 4 日は 91 名が支援活動に参加、本日 5 日は医師 9 名、看護師 27 名を先頭に 89 名の参加予定とのこと。

その他、情勢報告と具体的指示を受ける。川井と角住は別々のグループで活動することになった。

今朝からチームに分かれ、それぞれの支援に向かう私は、塩釜公民館避難所へ行きました。昨日から足浴、清拭をやっているとの事。

今日も朝から声かけをしに各部室を回り、体調は悪くないか、困っていることはないか他聞いたりしながら、足浴などのことも伝えて回った。

午前午後共足浴は大変喜ばれていた。「足が軽くなったわ」と言われたり、今日、日和の里で勉強しつつ実行もしているタクティールケアもやってみました。喜んで下さる人もいましたが、今一つ何か足りないのか、私自身納得いかなかった気がした。足浴のほうが喜ばれ方が違った気がしました。

1 才ちょっとの子どもの入浴がなかなか出来ないとのことで、清拭をしてあげました。お母さん、大変喜ばれていました。

(川井ひろ美)

角住は A グループに配属され約 1000 名の方が避難されている多賀城文化センターに向かった。午前はグループの内、医師 3 名と看護師 3 名薬剤師は診察問診に、あとのメンバーは避難されている方に足浴を提供する活動に入る。その中に坂総合病院にこの春から入職の新人ナースが 9 人来ていて、健気に頑張っていたのが印象的だった。

まずセンターの一角に場所を陣取り準備を始める。文化センターにおられる被災者の方々に「足湯をしていますのでご利用ください」と声をかけて回る。新人ナースにとっては貴重な育成の機会に位置付けられているのだろうと考え、角住はお湯運び（自衛隊の特殊車両まで取りに行く）や水運び、桶洗いを中心に動くこととする。しかし彼らが慣れるまで数人の方と対応させてもらった。東北の方はなかなか話をしてくれないように説明を受けていたが、こちらから声をかけると実に人懐っこく色々話をしてくれた。

建築工事関係で仕事をしていた（坂総合病院にも工事に来たことがあるとも言われていた）方、島で漁師をしていたが娘に呼ばれ避難所に来た方、被災直後から言われるままに避難所を転々として多賀城文化センターにたどり着いた若者など様々だった。詳しく触れると長文になってしまうので割愛させてもらおうが実に様々だった。午前で約 30 名の方が利用された。

午後には医療チームは一旦引き揚げ、足浴チームには新たな新人ナースが同じく 9 人入れ替わってやってきた。同じく彼女たちは奮闘していた。午後は約 50 名の方が利用された。その中の一人の女性が「やっぱり坂総合病院のやることは違うね」と言われ「私は 40 年も友の会に入っているよ。新聞もとっているよ」の後に「今は住所不定だからとれないけどね」と笑顔で言われた。思わず胸が詰まって言葉が出なかった。

午後 3:00 過ぎに一旦区切って坂総合病院に向かった。帰って少し打ち合わせをして若干の休憩を取り、午後 5:30 にミーティングをして再び多賀城文化センターに向かった。夜の時間帯も 50 名くらいの方が利用された。1 日で約 130 名くらいが利用され充実感のある活動となった。病院に帰ってミーティングを終わったらほとんど夜の 9:00 だった。（角住憲一）